



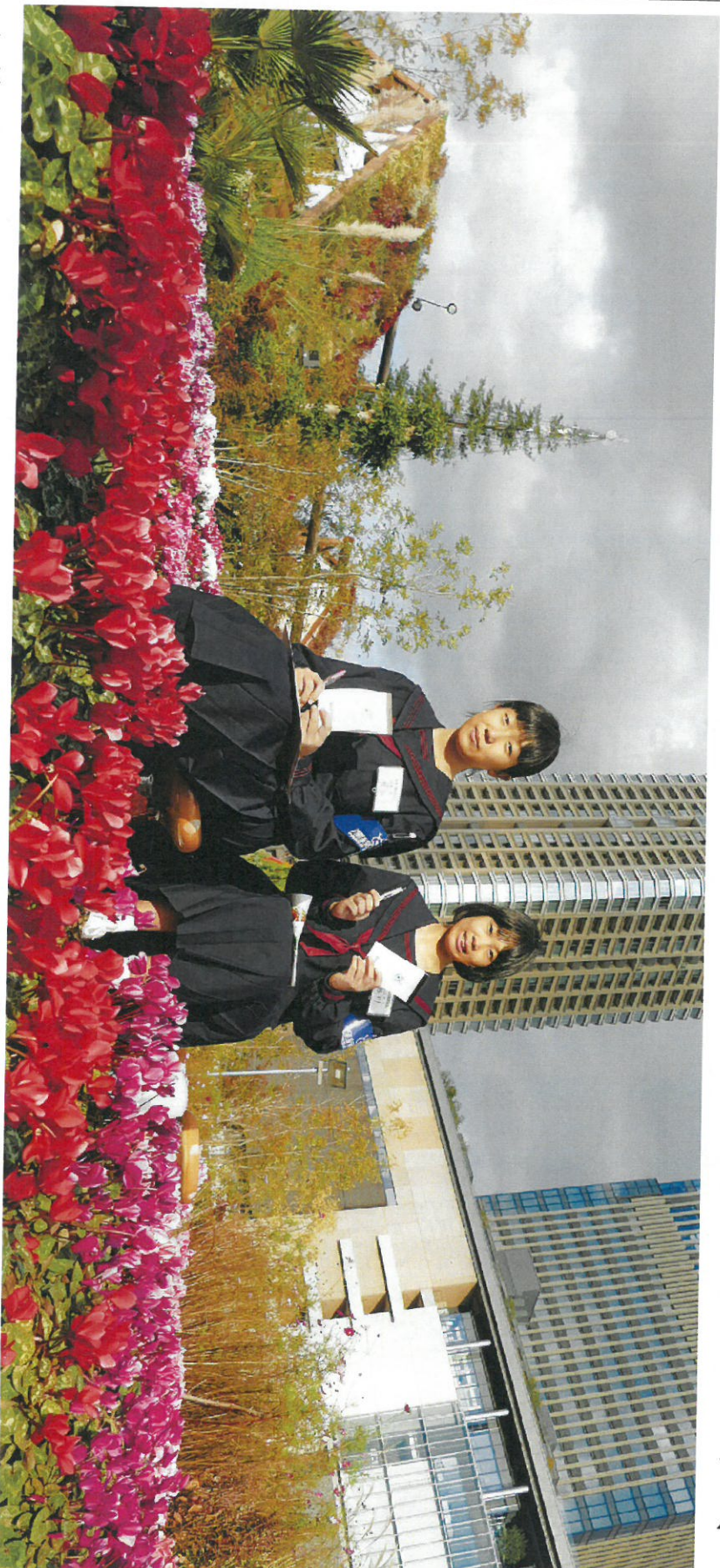
産業経済新聞(サンケイ)
THE SANKAI SHIMBUN
発行所 © 産業経済新聞大阪本社2017
〒556-8600 大阪市浪速区湊町2-1-57
☎ 大阪(06)6633-1221 (大代表)

特別版

平成29年11月17日(金)

産経新聞

産経新聞社で職場体験学習



うめきたガーデンの魅力発見

大阪市長 堀江中学校 濱田 乃

2年生

16日、産経新聞大阪本社
の職場体験でうめきたガー
デン(大阪市北区)を訪
きた。模擬取材を行っ
た。うめきた2期のまわ
りの目標である「みどり」
と「イノベーション(技術
革新)」。その2つの融合
拠点であるうめきたガー
デンは、都会の中のオアシ
スだ。80種、12万株の花が
季節に合わせて咲き誇っ
ている。中に入ると目に入る
のが、動物の水苔で作った
「アニマルドライ」。特
に大きな存在感を出して
いるキリンは、高さ4・5
メートル。先月の台風の影響で倒れてしまっただが、ク
レーンで元の状態に戻っ
ている。キリンをはじめ、カ
ピバラ、小豚、豚などのア
ニマルドライは水苔だ
けで作っているのではな
い。アニマルドライの土台か
り付け、その上を金網で覆
う。ぞらぞらした手触り
だ。毎日水を与えている
で、少しずつ大きくなって

いる。
大阪市都島区から訪れた本
村敦子さん(76)と猪妻主
子さん(75)も、「キリン
の大きさに驚いた」と話し
た。

メインガーデンにはうめ
きたガーデンをプロデュ
ースした石原和幸さんが手掛
けた、2本の滝が流れる幅
30メートルの庭園が広が
る。ここは「未来の大阪」
をテーマとしている。風に
あたりながら聞こえてくる
水の音は、都会の街とは遠
くはなれたものだ。夜には
ライトアップもされるた
り、また違った景色が味わ
える。

芸人の酒井藍さんとコラ
ボして作った「花のメリ
ューバンド」は、奇抜なア
イデアで飽きを感じさせな
い。黄色のフリーゴード
や青色のペンジーなどの花
々が、絶えず回り続けてい
る。
うめきたガーデン事務局
の板垣利治さん(28)は、
「花がきれいだ」と仕事にや
りがいを感じる。冬は花が
少ないが、維持していきな
い」と決意を語った。
さらに多くの人に、うめ
きたガーデンを訪れてほし
い。

産経グループの刊行物



産経新聞 購読のお申し込みは ☎ 0120-34-3733

sankei.com/west/

産経 WEST

SAITAMA COMMUNICATIONS GROUP